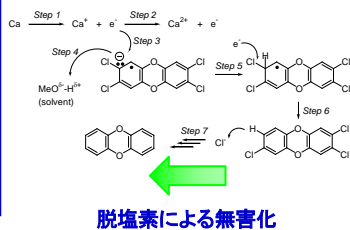


装置概要



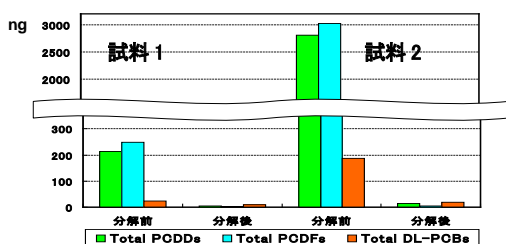
反応機構

金属 Ca 触媒法によるダイオキシンの分解



処理能力

ダイオキシンの分解率 90%以上



〔ダイオキシン類<sup>⇒P51</sup> 分析廃液処理装置〕

分析廃液中のダイオキシン類を分解・無害化

- 金属カルシウム触媒法を用いることで、常温・微加圧 (0.3MPa) の温和な条件で無害化可能
- 0~80%の幅広い含水条件で高い分解率を維持
- 前処理から分解処理を一体化構造にした可搬式
- 処理能力：2ml バイアル瓶 100 本
- 反応時間：12hr
- 外形：W600×D350×H380 (mm)
- 重量：上部 50kg, 下部 30kg

研究所の研究成果

本処理装置によるダイオキシン類の分解率を解析し処理能力を評価

問い合わせ先

ラボテック (株)

TEL 082-921-5531 FAX 082-921-5532

<http://www.labotec.co.jp>

〔まるごとエキス〕

超高压処理装置



2 4 時間でまるごとエキス化

当センターが平成 15 年に開発した圧力を利用して天然物をまるごとエキス化する技術を (株) 東洋高压の豊富な経験を生かし実用化した装置です。

「調味料・だし」はもとより、スープ・飲料、機能性食品医薬品などの原料の新しい製造法だけでなく、規格外農産物や漁獲物の再利用などに期待される技術です。

研究所の研究成果

調味料の製造方法を開発  
(特許第 3475328 号)

共同研究機関

(株) 東洋高压

問い合わせ先

(株) 東洋高压

TEL 082-237-6255

<http://www.toyokoatsu.co.jp>